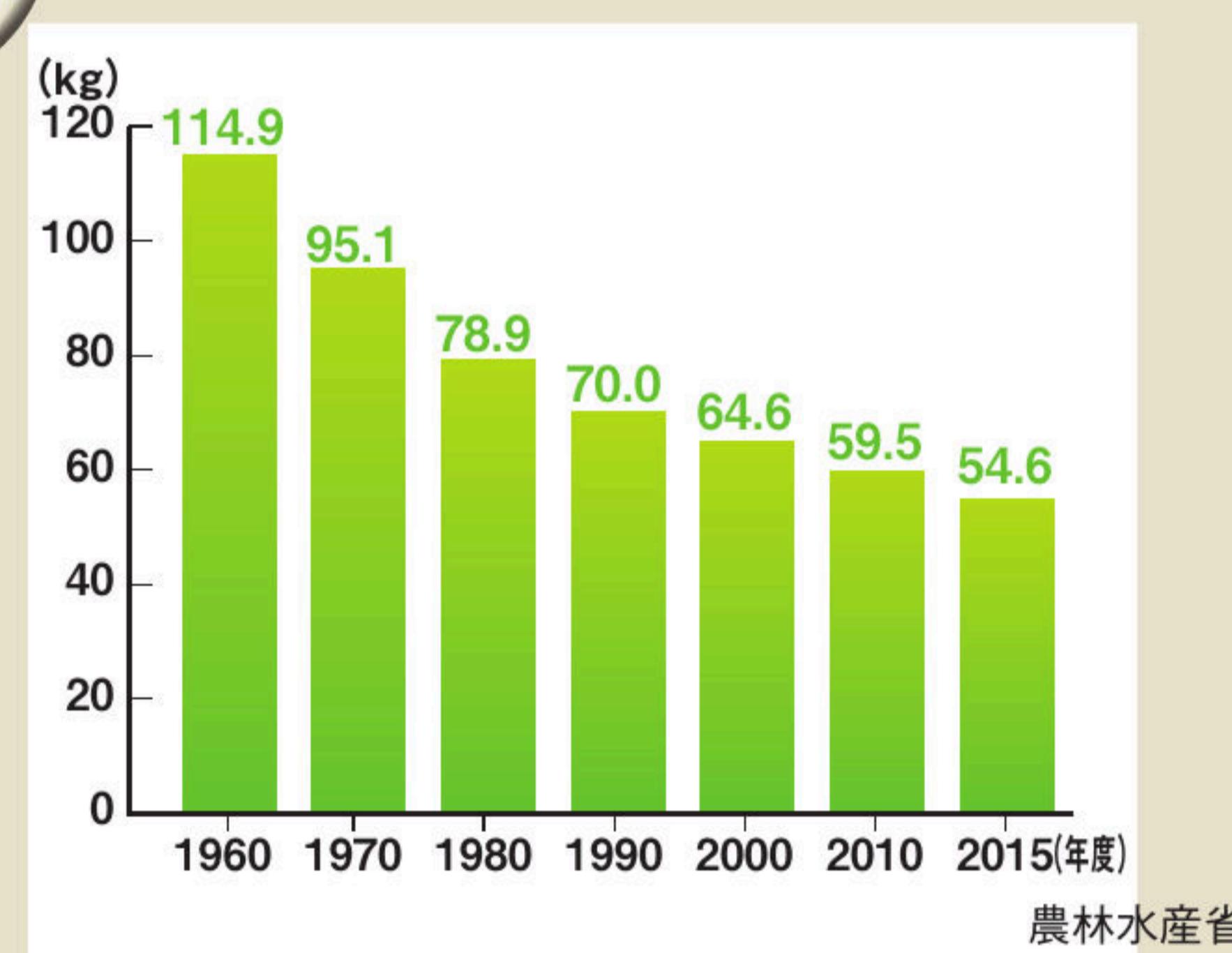




りょうへんか 一人が1年に食べる米の量の変化



米の消費量は 1960 年の半分以下になっている。
こめのりょう
国では、米粉の利用をふやすことや米を利用した
しんせいひん
新製品の研究を支援している。